



No.244

図書館だより

2016年3月号

鹿嶋市立中央図書館 TEL: 0299-83-2510

大野分館 TEL: 0299-69-1114

<http://opac.city.kashima.ibaraki.jp/>

ご存知ですか？

文字が大きくて読みやすい

大活字本

文字が小さくて本が読みにくい、本が読みたいのに、文字が見にくくて目が疲れてしまう。そんな風に困ったことはありませんか？

図書館では、文字が大きな **大活字本** をご用意しております。

話題になった本や名作、時代小説など、いろいろなジャンルの本を、中央館、大野分館にて所蔵しております。ぜひご利用ください。

生活

養老孟司 『バカの壁』
武良布絵 『ゲゲゲの女房』ほか

小説

池波正太郎 『幕末新選組』
小池真理子 『無花果の森』
今野敏 『ヘッドライン』ほか

エッセイ

瀬戸内寂聴 『瀬戸内寂聴随筆選』
赤瀬川原平 『老人力』 ほか

ほかにどんな本があるの？

図書館のどこにあるの？など、
図書館員までお気軽にお尋ねください。



3月 (弥生)

- = 中央館 大野分館とも休館
- = 雑誌リサイクルの日
- = かみしばい
- = 大野シネマ館
- = おはなし会 読みかかせの会
- = 鹿嶋の民話

日	月	火	水	木	金	土
		1 中央館 大野分館	2	3	4	5 中央館 11:00~
6 中央館 11:00~	7 休	8	9	10	11	12 中央館 大野分館 13:30~14:00~
13 大野分館 14:00~	14 休	15	16 中央館 14:30~	17	18	19 大野分館 11:00~
20 春分の日	21 恵比寿の日	22	23	24	25	26 大野分館 14:00~
27	28 休	29	30	31		

私のおすすめの一冊

『とびらをあければ魔法の時間』

朽木 祥 作 ポプラ社 (K/913/カ)
高橋 和枝 絵

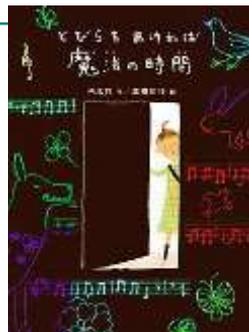
好きで始めた事でも、壁にぶつかってしまった時には「難しすぎたのかも」とか「向いてなかったのかも」と考えてしまうことがあります。一生懸命打ち込んでいるから、よけいに落ち込んでしまうのかもしれません。

この本に登場する女の子は、バイオリンの教室に通っています。しかし二カ月ずっと同じ曲を練習しているのになかなか丸がもらえなかったり、他の子がどんどん先の曲に進んでいるのを見たりしているうちに、だんだんと自分がバイオリンに向いてないと思うようになってしまいました。

どうしてもレッスンに行きたくなくなってしまった女の子は、教室に向かう途中の駅で、思わず電車を降りてしまいます。その先で、「すずめいろどき」にしか開いていないお店、「すずめいろ堂」を見つけます。お店の棚の本を開くと、びっくりするような不思議なことがおこりだすのですが、落ち込んでいた女の子の気持ちを楽しくしたりもするのです。

頑張ってもうまくいかない時、すずめいろ堂のような、少し楽しくなる事に出会えたら、自然と「またやってみよう」という気持ちになれる気がします。元気が出ない時は、遠回りしてみるのもいいことなのかもしれません。

(大野分館 内田 早紀)



図書館からのお願い

図書館の資料は市の皆様の財産です。

書き込みや汚れ、破損が激しいものは、廃棄処分になってしまいます。

もし汚したり破いてしまったりした際には、そのままの状態でも図書館員までお申し出ください。

ご協力よろしく願いいたします。

ご注意ください

- ・食べこぼし ・切り取り
- ・書き込み ・ページを折る
- ・飲み物等液体による汚損 など





新着図書のご案内

ホームページの『おすすめコーナー』でも、毎週、**新刊案内**をお届けしています。ぜひ、ご覧ください。



小説『赤毛のアン』

(F/913.6/シ) 真保 裕一 著

志場崎安那は母親を亡くして施設へ引き取られてきた少女だった。彼女の明るい性格は、つらい経験を持つ仲間たちを励まし支えとなっていった。しかし十五年後、仲間たちのもとに、安那が男を刺して逮捕されたニュースが飛び込んできた。調べるうちに、彼女の隠された過去が明らかになる…



エッセイ『鬱屈精神科医、占いにすがる』

(914.6/カ) 春日 武彦 著

還暦という節目を迎えた筆者。心の内にある不安や迷い、苛立ちに打ちひしがれる日々を送るが、精神医療に携わる身として同業者を頼るのものはばかられる。最後に頼った先は、街の占い師だった。占いとは何か、心の病を長年観察し続けてきた医師が、人の救済について考える。



社会『あなたもできるデジカメ天文学』 (442/ア) 鈴木 文二/洞口 俊博 編

近年何かと話題になる宇宙。衛星による写真は勿論、地上から撮影した宇宙もまた美しいものです。お手持ちのデジタルカメラで、夜の星を撮影してみませんか？夜空を撮影するための設定やコツ、写真ソフトを使った天体画像処理まで詳しく説明します。

今月の

おすすめAV



【CD】ボカロ三昧

和楽器バンド (大野分館所蔵/D22/ワ)

ロックバンドと日本の和楽器をミックスした前代未聞の8人組バンドが、動画サイトに投稿された超人気ボカロ曲をカバーする。

ロックと伝統芸能という異色の取り合わせだが、和風にアレンジされた曲と各演奏者の確かな実力が見事に融合して、独自の世界観を創り出す。

和楽器の新たな魅力を見せつけられる、注目の一枚。





こどものページ



『ドングリ・ドングラ』

(E/726.6/ト) コマヤスカン 作

「とつぜん、海のむこうの島が火をふきました。あちこちの森からどんぐりたちが集まって、歌い、海へと歩き出しました。これから長い旅に出るのです。リストたたかい、雪山をこえて、どんぐりたちは火の島にたどり着くことが出来るのでしょうか？」



『お静かに、父が昼寝しております』

(K/929/オ) 母袋 夏生 編訳

約二千年ものあいだ、世界のあちこちで暮らしてきた経験をもとに、ユダヤ人は、知恵とユーモアにあふれたお話を生み、語り継いできました。民話やたとえ話、聖書からひいたお話などを集めた、短編集です。



『アラルエン戦記7 奪還(上)』

(ティーンズ/K/933/フ) ジョン・フラナガン 著

砂漠の国アリダで、スカンディアの首領である盟友エラクが誘拐された。ウィルはホールトらとともに砂漠へ向かうが、過酷な熱砂や砂嵐、不気味な武装集団に狙われ、仲間や愛馬タグとはぐれてしまう。

こんにちは!

大野分館です♪

*おはなし会「てぶくろ」

3月12日(土)14:00~

大野分館 おはなしのへや

*大野シネマ館

3月13日(日)14:00~

大野ふれあいセンター2階 AV室
『若草物語』(122分)主演:エリザベス・テラー

*読みきかせの会

3月19日(土)11:00~

大野分館 おはなしのへや

*子ども映画会

3月26日(土)14:00~

大野ふれあいセンター2階 AV室
『世界名作劇場ピーターパンの冒険』(90分)

~次の雑誌リサイクル・図書館だよりの発行は、4月1日(金)予定です。~

